

|     |                 |        |   |
|-----|-----------------|--------|---|
| 1月  | 矢作川 愛護モニター報告    | モニター区間 | 矢作川: 左右岸 15.0km~21.0km<br>管轄出張所: 岡崎・安城出張所 |
| 実施日 | 令和 5 年 1 月 16 日 | 実施区間   | 15.0km ~20.0km (左岸)                       |

## 春に向けて、伐採・除根の工事

年が明けた1月。モニター7回目は、主に左岸20Km付近から15Km付近までを視察しました。17Kmあたりでは、写真のように堤防の伐採・除根工事が告知されていました(①)。除根とは聞きなれない言葉ですが、雑木の根を取り除き、整地するのでしょうか。春に向けて左右両岸で、工事が続くようです。

これらの作業に伴い、河川の駐車場が一部利用不可になると、告知されていました(②)。

## 新幹線橋梁下、中洲広がる 異変?! カラスの大群も

矢作川の左岸16.5km辺りを東南~西北に横断する新幹線の橋梁地点。この辺りでは、2つの変化が見られました。一つは、水量の大幅な減少です。橋梁の土台部分が大きく表れていて、水量の低下が確認できました。(③)。

もう一つは、カラスの大量発生です(④)。以前、視察したときは見かけませんでしたが、今回は数十羽のカラスがいました。餌を求めてやってくるのでしょうか。川岸にそれほど餌になるものがあるとは思えないのですが、3月からの繁殖期に備えているのかも知れません。

## 春の到来をじっと待つ紅吉野

帰途、渡橋近く19.6km地点で堤防に植えられている紅吉野の様子を観察しました。11月に報告した並木ですが、さすがにまだ春は遠く、葉は落ち、寂し気な様子でした。新しい芽が、わずかに、感じられる程度でした。「春はまだ遠し」ですが、楽しみに待ちたいと思います。



① 「河川の伐採・除根工事」左岸でも



② 河川の駐車場、一部利用は不可



③ 新幹線の橋梁部の土台がくっきり



④ カラスの大群が堤防に